

平成25年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	科学技術に関する人材の養成・活躍促進及び理解増進	<b>担当部局庁</b>	科学技術・学術政策局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度・未定	<b>担当課室</b>	人材政策課 産業連携・地域支援課	人材政策課長 松尾泰樹 産業連携・地域支援課長 木村直人			
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>政策・施策名</b>	Ⅶ. 科学技術・学術政策の総合的な推進 1. 科学技術関係人材の育成及び科学技術に関する国民の意識の醸成				
<b>根拠法令 (具体的な条項も記載)</b>	-	<b>関係する計画、通知等</b>	日本再生戦略(平成24年7月閣議決定) 第4期科学技術基本計画(平成23年8月閣議決定)				
<b>事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)</b>	天然資源に乏しい我が国にとって、科学技術と人材こそが唯一の資源である。そのため、未来を作る若手研究者等の支援の強化を図るため、自立的な研究環境の整備、若手研究者等が能力を発揮できる環境整備を支援するとともに、大学等の研究開発マネジメント強化を図るため、リサーチ・アドミニストレーターの育成・定着を支援する。また、理数分野において優れた素質を持つ児童生徒を発掘して、その能力を伸ばすための取組を推進するとともに、科学技術の社会的信頼を得るために、広く国民を対象として、科学技術に触れ、体験・学習できる機会の拡充を図る。						
<b>事業概要 (5行程度以内。別添可)</b>	<p>【A. 科学技術人材養成費補助金】若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制<sup>※1</sup>の普及・定着を図る(テニュアトラック普及・定着事業)。また、ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する(ポストドクター・キャリア開発事業)。そのほか、女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、出産・子育て・介護と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援(女性研究者研究活動支援事業)</p> <p>【B. 研究支援体制整備事業費補助金】リサーチ・アドミニストレーターを育成・確保する全国的なシステムを整備するとともに、専門性の高い職種として定着を図る(リサーチ・アドミニストレーター<sup>※2</sup>を育成・確保するシステムの整備)</p> <p>【C. 科学技術人材養成委託費】大学学部段階における理数系人材養成に特化した取組を支援するとともに、全国の自然科学分野を学ぶ学部生等が自主研究を発表し切磋琢磨し合う場を構築(理数学生育成プログラム)</p> <p>※1テニュアトラック制:公正で透明性の高い選抜により採用された若手研究者が、審査を経てより安定的な職を得る前に、任期付きの雇用形態で自立した研究者として経験を積むことができる仕組み</p> <p>※2リサーチ・アドミニストレーター:大学等において、研究資金の調達・管理、知財の管理・活用等を総合的にマネジメントできる研究開発に知見のある人材</p>						
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額 (単位:百万円)</b>		22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
	予算 の 状 況	当初予算	-	12,642	12,967	10,338	14,842
		補正予算	-	△ 721	△ 1	-	-
		繰越し等	-	△ 33	33	-	-
		計	-	11,887	13,000	10,338	14,842
	執行額	-	11,473	12,079	-	-	
執行率(%)	-	96.5%	92.9%	-	-		
<b>成果目標及び成果実績 (アウトカム)</b>	成果目標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(27年度)
	【A】自然科学系における女性研究者の採用割合	成果実績	%	-	※調査中	※今後調査 (H21年度は24.2%)	30.0
		達成度	%	-	-	-	-
	【A】自然科学系の若手新規採用教員数に占めるテニュアトラック教員の割合	成果実績	%	3.2(推計)	5.5(推計)	6.7(推計)	30.0
		達成度	%	-	-	-	-
	【B】大学等におけるリサーチ・アドミニストレーター組織の整備状況	成果実績	機関	-	-	調査中	50
		達成度	%	-	-	-	-
	科学技術週間標語の応募件数	成果実績	人	11,522	10,674	10,571	前年度成果実績以上
達成度		%	152.7	92.6	99.0	-	
<b>活動指標及び活動実績 (アウトプット)</b>	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	【C】サイエンス・インカレに応募する学生数	活動実績	人	-	257	367	-
		(当初見込み)		-	400	400	400
<b>単位当たりコスト</b>	(A)テニュアトラック普及・定着事業 12百万円/人 (B)女性研究者研究活動支援事業 23百万円/校 (C)理数学生育成支援事業 14百万円/校 (D)リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備 67百万円/機関	算出根拠	(A)単位あたりコスト=6,935百万円 <sup>※1</sup> /577人 <sup>※2</sup> ※1 事業全体の執行額、※2 当該事業の支援教員数 (B)単位あたりコスト=706百万円 <sup>※3</sup> /31校 <sup>※4</sup> ※3 事業全体の執行額、※4 上記事業の採択大学数 (C)単位あたりコスト=123百万円 <sup>※5</sup> /9校 <sup>※6</sup> ※5 事業全体の執行額、※6 当該事業の採択大学数 (D)単位あたりコスト=1,008百万円 <sup>※7</sup> /15機関 <sup>※8</sup> ※7 事業全体の執行額、※8 当該事業の採択大学数				
<b>平成25・26年度予算内訳</b>	<b>費目</b>	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	非常勤職員手当	18百万円	19百万円	「新しい日本のための優先課題推進枠」7,910百万円			
	諸謝金	2百万円	3百万円				
	職員旅費	11百万円	18百万円				
	委員等旅費	3百万円	5百万円				
	庁費	20百万円	22百万円				
	科学技術人材養成等委託費	514百万円	570百万円				
	研究支援体制整備事業費補助金	1,014百万円	812百万円				
科学技術人材養成費補助金	8757百万円	13,395百万円					
計	10,338百万円	14,842百万円	※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計値は一致しない				

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	いずれの事業も第4期科学技術基本計画(平成23年8月閣議決定)、法令等に基づいて国として進めることが適切な施策であり、ニーズの高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○			
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○			
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	いずれの事業も公正・中立な選定等を行い競争性が確保されている。特にテニュアトラック普及・定着事業において、テニュアトラック教員の人件費・研究費、研究補助者の雇用経費等は大学負担として、国負担分はスタートアップ経費等の一部のみとしているなど、国費の効率的な投入と支援対象機関との適切な負担関係の維持に努めている。また、額の確定調査において、支出の合理性・用途については適切に確認している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○			
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○			
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-				
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	サイエンス・インカレ事業については、当初見込みみに比べ応募実績がやや下回ったが、平成23年度よりも実績が上がり、当初見込みをほぼ達成をしている。他の事業については、成果目標に向けて達成度を向上している、もしくはほぼ目標に達していると言える。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○			
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業を実施するにあたって、外部有識者が参画する運営会議等において応募機関からの提案内容を評価し公平・中立な選定を実施するとともに、額の確定調査において、支出の合理性・用途について適切に確認をしている。</li> <li>引き続き効果的・効率的な運営に努めつつ、着実に科学技術に関する人材の養成・活躍促進及び理解増進に努めるべき。</li> </ul>					
外部有識者の所見						
<p>本事業においては、テニュアトラック教員の割合の増加による若手研究者が自立して研究できる環境整備の促進、サイエンス・インカレへの参加学生数の増加による独創性・探求能力を持った科学技術人材の育成の促進などの成果が挙がっているものと考えられる。しかしながら、より効果の高い事業とするため、引き続き効果的・効率的な運営に努めるとともに、「経済財政運営と改革の基本方針」でも言及された「科学技術イノベーションを担う人材の育成」に関する新たな方策の検討等を図る必要がある。</p>						
行政事業レビュー推進チームの所見						
事業内容の改善	<p>1. 事業評価の観点:この事業は、未来を創る若手研究者等の支援の強化を図るため、自立的な研究環境の整備、若手研究者等が能力を発揮できる環境整備を支援するとともに、理数分野において優れた素質を持つ児童生徒を発掘して、その能力を伸ばすための取組を推進し、科学技術の社会的信頼を得るために、広く国民を対象として、科学技術に触れ、体験・学習できる機会の拡充を図るための公募型事業であり、事業成果等の観点から検証を行った。</p> <p>2. 所見:この事業は、テニュアトラック教員の割合の増加による若手研究者が自立して研究できる環境整備の促進、サイエンス・インカレへの参加学生数の増加による独創性・探求能力を持った科学技術人材の育成の促進などの成果が上がっているものと考えられる。しかしながら、より効果の高い事業とするため、引き続き効果的・効率的な運営に努めるとともに、「経済財政運営と改革の基本方針」でも言及された「科学技術イノベーションを担う人材の育成」に関する新たな方策の検討等を図るべきである。</p>					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
総論	<p>本事業については、これまでの成果を踏まえながら、事業効果をさらに高めるべく、効果的・効率的な運営に努めているところである。レビューの指摘を踏まえ、継続事業については、▲254百万円を平成26年度概算要求に反映した。一方で、「経済財政運営と改革の基本方針」でも言及された「科学技術イノベーションを担う人材の育成」のため、新しい取組として①大学等でコンソーシアムを形成し、企業等とも連携して人材の流動性を高めつつ、キャリアアップを図る仕組みの構築、②問題解決型学習等による、産学連携の実践的教育プログラムの実施、③大学を中心とした国際的な科学技術人材育成プログラムの開発・実施などのための経費を要求している。</p>					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	28	平成24年	205

※平成24年度実績を記入。

文部科学省  
12,079百万円

我が国の科学技術を担う優れた人材を育成し、その活躍を促進する。また、広く国民を対象として、科学技術に触れ、体験・学習する機会の拡充を図る。

非常勤職員手当 17百万円  
諸謝金 3百万円  
職員旅費 6百万円  
(外国旅費含む)  
委員等旅費 3百万円  
庁費 15百万円 } を含む。

A. 科学技術人材育成費補助金  
10,279百万円

B. 研究支援体制整備事業費補助金  
1,008百万円

C. 科学技術人材養成委託費  
749百万円

若手研究者等が能力を発揮できるよう環境整備を行う大学等や、理数分野において優れた素質を持つ学生を発掘して、その能力を伸ばす取組を行う大学等を補助する。

大学等が、研究開発に知見のある人材等リサーチ・アドミニストレーターとして活用・育成するとともに、専門性の高い職種として定着を図ることをもって、大学等における研究推進体制・機能の充実強化に資するための取組を支援・補助する。

企業等の研究開発のチームリーダーを養成するため、チーム型の企業実習を核とした演習モデルを開発する取組や理数学生の能力・研究意欲を高める教育プログラム等の開発・実践を行う。また、左記の補助事業の実施に必要な審査・管理等の業務支援事務を委託する。

【公募・補助】

【公募・補助】

【公募・補助】

【公募・補助】

【公募・補助】

【公募・補助】

D. テニユアトラック普及・定着事業  
6,935百万円  
大学等(全64機関)

E. ポストドクター・キャリア開発事業  
1,875百万円  
大学(全36大学)

F. 女性研究者研究活動支援事業  
706百万円  
大学等(全31機関)

G. 女性研究者養成システム改革加速事業  
640百万円  
大学(全11大学)

H. 理数学生育成プログラム(理数学生育成支援事業)  
123百万円  
大学(全9大学)

I. リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備  
1,008百万円  
大学(全15大学)

【公募・委託】

【公募・委託】

【公募・委託】

【公募・委託】

【公募・委託】

【総合評価入札・委託】

J. スキル標準の策定  
28百万円  
大学(1大学)

K. 研修・教育プログラムの整備  
20百万円  
大学(1大学)

L. 実践型リーダー養成事業  
91百万円  
大学(全4大学)

M. 審査等の業務支援  
369百万円  
民間企業(1社)

N. 理数学生応援プロジェクト  
183百万円  
大学(全12大学)

O. 理数学生育成プログラム(サイエンス・インカレ)  
58百万円  
民間企業(1社)

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

A.科学技術人材育成費補助金			E.ポストドクター・キャリア開発事業 東京農工大学		
	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	テニュアトラック普及・定着事業 ・新規分 機関選抜 758,578千円, 大学等 (全29機関, 63人) ・新規分 個人選抜 420,000千円, 大学等 (全16機関, 28人) ・継続分 5,329,033千円, 大学等(全53機関)	6,935	人件費	養成者雇用経費 業務担当職員の雇用経費	66
			国内旅費	インターンシップ、ワークショップ等への派遣 旅費	13
			外国旅費	インターンシップへの派遣旅費	3
			諸謝金	講師、講演謝金	1
			雑役務費	ワークショップ運営に係る経費	1
	ポストドクター・キャリア開発事業 ・新規分 78,124千円, 大学(全6大学) ・継続分 1,772,694千円, 大学(全30大学)	1,851			
	女性研究者活動支援事業 ・新規分 157,969千円, 大学等(全11機関) ・継続分 548,156千円, 大学等(全20機関)	706			
	女性研究者養成システム改革事業 ・継続分 640,115千円, 大学(全11大学)	640			
	理数学生育成プログラム(理数学生支援事業) ・新規分 35,959千円, 大学(全3大学) ・継続分 86,975千円, 大学(全6大学)	123			
計		10,255	計		84
B.研究支援体制整備事業費補助金			F.女性研究者研究活動支援事業 徳島大学		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
補助金	リサーチ・アドミニストレーションシステムの 整備	1,008	人件費	研究支援員雇用経費、業務担当職員雇用 経費	33
			印刷製本費	ロールモデル集、報告書、ニュースレターの 印刷	1
			雑役務費	ロールモデル集の作成、シンポジウム運営 に係る経費	1
			その他	消耗品費、国内旅費、諸謝金、光熱水費	1
計		1,008	計		36
C.科学技術人材養成費等委託費			G.女性研究者養成システム改革加速事業 九州大学		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
委託費	スキル標準の策定 ・継続分 27,500千円, 大学(1大学)	28	人件費	研究者雇用経費、研究支援員雇用経費	49
	研修・教育プログラムの整備 ・継続分 20,000千円, 大学(1大学)	20	消耗品費	研究者が実験で使用する消耗品	10
	実践型リーダー養成事業 ・継続分 91,325千円, 大学(全4大学)	91	外国旅費	学会参加費	7
	審査等の業務支援 369,289千円, 民間企業(1社)	369	雑役務費	論文投稿費	7
	理数学生応援プロジェクト ・継続分 182,715千円, 大学(全12大学)	183	国内旅費	学会参加費	5
	理数学生育成プログラム(サイエンスインカレ) 57,750千円, 民間企業(1社)	58	設備備品費	養成者が実験で使用する機器	1
			諸謝金	セミナー講師謝金	1
			その他	外国人等招へい旅費、会議開催費、通信運 搬費、印刷製本費、借損料	2
計		749	計		82
D.テニュアトラック普及・定着事業 東京農工大学			H.理数学生育成プログラム(理数学生育成支援事業) 新潟大学		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
設備備品費	テニュアトラック教員が実験に使用する大型 機器	154	業務実施費	事業を実施する上で必要となる実験用消耗 品等	10
消耗品費	テニュアトラック教員が実験に使用する大型 機器以外の実験器具	91	設備備品費	事業を実施する上で必要となる備品費	3
人件費	テニュアトラック教員の雇用経費、非常勤職 員の雇用経費	50	人件費	業務担当者等の人件費	1
外国旅費	学会参加費	16			
雑役務費	データ分析、公募広告費	9			
国内旅費	学会参加費	7			
諸謝金	選考委員、評価委員への謝金	3			
印刷製本費	論文別刷り	2			
その他	外国人等招へい旅費、会議費、通信運搬 費、借損料、光熱水費	1			
計		333	計		15

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 おいてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

I.リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備 (名古屋大学)			M.審査等の業務支援 (独立行政法人 科学技術振興機構)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	URAの人件費	82	人件費	業務担当職員の雇用経費	226
事業実施費	事業を実施する上で必要となる旅費、消耗品費等	31	一般管理費		34
設備備品費	事業を実施する上で必要となる備品費	5	雑役務費	事務補助員の派遣経費、データベースの改修、複写機保守、速記	27
			国内旅費	課題管理のための現地調査旅費	22
			借損料	事務所借料、電子機器借料	21
			諸謝金	課題の審査、評価に係る謝金	14
			消費税相当額	人件費にかかる消費税分を負担	11
			印刷製本費	委員会、シンポジウムに係る資料の印刷	8
			会議開催費	委員会、シンポジウムに係る会場費	4
			消耗品費	コピー用紙、トナー	1
			通信運搬費	委員会、シンポジウムに係る資料の送付	1
計		119	計		369
J.スキル標準の策定 (東京大学)			N.理数学生応援プロジェクト 筑波大学		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務実施費	業務を実施する上で必要となる旅費、消耗品費等	14	人件費	事業を担当する教員等の人件費	9
人件費	業務担当者等の人件費	11	業務実施費	事業を実施する上で必要となる実験消耗品等	7
一般管理費		3	一般管理費		2
計		28	計		18
K.研修・教育プログラムの整備 (早稲田大学)			O.理数学生育成プログラム(サイエンス・インカレ) (株)朝日出版社		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務実施費	業務を実施する上で必要となる旅費、消耗品費等	15	業務実施費	事業を実施する上で必要となる消耗品、雑役務費等	50
人件費	業務担当者等の人件費	4	人件費	業務担当者等の人件費	5
一般管理費		2	一般管理費		3
計		20	計		58
L.実践型リーダー養成事業 早稲田大学					
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	事務補助派遣、シンポジウム開催	9			
人件費	業務担当職員の雇用経費	6			
国内旅費	企業演習実施、調査に係る旅費	2			
一般管理費		2			
外国旅費	企業演習実施、調査に係る旅費	1			
印刷製本費	パンフレット、資料印刷	1			
諸謝金	選考、評価委員に係る謝金	1			
その他	消耗品費、会議開催費、通信運搬費、消費税相当額	1			
計		23	計		0

## 支出先上位10者リスト

### A. 科学技術人材育成費補助金

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京農工大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	333	-	-
2	筑波大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	218	-	-
3	岡山大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	217	-	-
4	大阪大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	215	-	-
5	大阪府立大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	213	-	-
6	大阪大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	207	-	-
7	千葉大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	205	-	-
8	岡山大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	189	-	-
9	京都大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	185	-	-
10	慶應義塾大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	185	-	-

### B. 研究支援体制整備事業補助金

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	名古屋大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	118	-	-
2	東京大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	113	-	-
3	東京農工大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	110	-	-
4	金沢大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	103	-	-
5	京都大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	105	-	-
6	大阪大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	65	-	-
7	九州大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	65	-	-
8	筑波大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	55	-	-
9	北海道大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	54	-	-
10	信州大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	50	-	-

### C. 科学技術人材養成費等委託費

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	科学技術振興機構	科学技術基本計画などにに基づき、各省連携による社会システムの改革を目指す取組、科学技術に資する人材育成に関するシステム改革及び基礎研究から実用化までを見据えた産学連携の拠点形成等の科学技術システム改革の実現を目的とした事業における課題の公募・審査・推進・評価に係る事業推進支援業務を実施する。	369	企画競争	-
2	東京大学	スキル標準の作成をして、リサーチ・アドミニストレータを育成し、定着させる全国的なシステムを整備する。	28	企画競争	-
3	早稲田大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-
4	東京農工大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-
5	大阪府立大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-
6	東京大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-
7	早稲田大学	研修・教育プログラムの作成をして、リサーチ・アドミニストレータを育成し、定着させる全国的なシステムを整備する。	20	企画競争	-
8	筑波大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理工数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	18	企画競争	-
9	島根大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理工数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
10	東海大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理工数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-

## D.テニュアトラック普及・定着事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京農工大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	333	-	-
2	筑波大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	218	-	-
3	岡山大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	217	-	-
4	大阪大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	215	-	-
5	大阪府立大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	213	-	-
6	大阪大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	207	-	-
7	千葉大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	205	-	-
8	岡山大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	189	-	-
9	京都大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	185	-	-
10	慶應義塾大学	若手研究者が自立して研究できる環境の整備を促進するため、テニュアトラック制を実施する大学等に対し、テニュアトラック教員に係る研究費等を支援する。	185	-	-

## E.ポストドクター・キャリア開発事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京農工大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	84	-	-
2	早稲田大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	82	-	-
3	名古屋大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	81	-	-
4	大阪大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	80	-	-
5	慶應義塾大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	79	-	-
6	京都大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	78	-	-
7	大阪府立大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	78	-	-
8	東京工業大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	75	-	-
9	千葉大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	69	-	-
10	北陸先端科学技術大学院大学	ポストドクター等を対象に、大学教員や独立行政法人研究機関の研究者以外の多様なキャリアパスの確保を支援するため、長期のインターンシップを含むキャリア開発を組織的に支援するシステムを構築する取組に対し支援する。	69	-	-

## F.女性研究者研究活動支援事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	徳島大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	36	-	-
2	弘前大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	36	-	-
3	愛媛大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	36	-	-
4	大阪府立大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	36	-	-
5	京都府立医科大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	35	-	-
6	岐阜大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	35	-	-
7	岩手大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	33	-	-
8	大分大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	32	-	-
9	香川大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	31	-	-
10	関西学院大学	女性研究者がその能力を最大限発揮できるよう、女性研究者の出産・子育て等と研究を両立するための環境整備を行う取組を支援する。	31	-	-

## G.女性研究者養成システム改革加速事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	九州大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	82	-	-
2	北海道大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	77	-	-
3	東京農工大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	73	-	-
4	東北大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	70	-	-
5	東京大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	61	-	-
6	名古屋大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	58	-	-
7	神戸大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	53	-	-
8	千葉大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	49	-	-
9	広島大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	49	-	-
10	奈良女子大学	多様な人材の養成・確保及び男女共同参画の推進の観点から、理学系・工学系・農学系の研究を行う優れた女性研究者の養成を加速するため、優秀な女性研究者を安定的な職として新規に採用し、養成するために必要な取組を支援する。	35	-	-

## H.理数学生育成プログラム(理数学生育成支援事業)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	新潟大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	15	-	-
2	広島大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	15	-	-
3	秋田大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	15	-	-
4	電気通信大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	15	-	-
5	岡山大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	14	-	-
6	埼玉大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	14	-	-
7	大阪大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	14	-	-
8	東北大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	13	-	-
9	横浜市立大学	学部段階における理数系人材の育成に特化した取組を支援する。	9	-	-



## I.リサーチ・アドミニストレーションシステムの整備

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	名古屋大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	118	-	-
2	東京大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	113	-	-
3	東京農工大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	110	-	-
4	金沢大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	103	-	-
5	京都大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	105	-	-
6	大阪大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	65	-	-
7	九州大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	65	-	-
8	筑波大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	55	-	-
9	北海道大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	54	-	-
10	信州大学	リサーチ・アドミニストレータ人材の育成・確保や体制整備を支援する。	50	-	-

## J.スキル標準の策定

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京大学	スキル標準の作成をして、リサーチ・アドミニストレーターを育成し、定着させる全国的なシステムを整備する。	28	企画競争	-

## K.研修・教育プログラムの整備

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	早稲田大学	研修・教育プログラムの作成をして、リサーチ・アドミニストレーターを育成し、定着させる全国的なシステムを整備する。	20	企画競争	-

## L.実践型リーダー養成事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	早稲田大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-
2	東京農工大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-
3	大阪府立大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-
4	東京大学	博士課程(後期)学生を対象に、企業等の研究開発力を最大限に引き出すチームリーダーとして養成するための演習モデルを開発する。	23	企画競争	-

## M.審査等の業務支援

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	科学技術振興機構	科学技術基本計画などに基づき、各省連携による社会システムの改革を目指す取組、科学技術に資する人材育成に関するシステム改革及び基礎研究から実用化までを見据えた産学連携の拠点形成等の科学技術システム改革の実現を目的とした事業における課題の公募・審査・推進・評価に係る事業推進支援業務を実施する。	369	企画競争	-

## N.理数学生応援プロジェクト

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	筑波大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	18	企画競争	-
2	島根大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
3	東海大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
4	山梨大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
5	信州大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
6	静岡大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
7	群馬大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
8	お茶の水大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
9	熊本大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-
10	広島大学	入試等選抜方法の開発・実践、教育プログラムの開発・実践、意欲・能力を伸ばす工夫した取組など理数分野に関して強い学習意欲を持つ学生の意欲・能力等をさらに伸ばすことに重点を置いた取組の開発及び実施	15	企画競争	-

## O.理数学生育成プログラム(サイエンス・インカレ)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)朝日広告社	全国の自然科学分野を学ぶ学部生が自主研究の成果を発表し競い合う「サイエンス・インカレ」の運営を行う。	58	5	-